みんなの新生活を応援する本を紹介!

ひとり 暮らし



●『ひとり暮らしの時間とお金の使い方 - 人気インスタグラマー&ブロガー 21人の暮らしのマイルールー』 (主婦の友社/2019.3)

- ●『あなたがひとりで生きていく時に知って おいてほしいこと ーひとり暮らしの智恵と技術ー』 (辰巳渚/文藝春秋/2019.1)
- ●『これで安心!ひとり暮らしガイド ーマンガ・イラストでわかる! 物件探し、 自炊、防犯のノウハウ教えます!ー』 (ひとり暮らし研究会/池田書店/2018.2)



- ▼『ひとり小鍋ー食べたいものを、好き な味で、好きなだけ。自分のための、 とびきりおいしい、土鍋のレシピ。一』 (福森道歩/東京書籍/2018.11)
- ▼『山手線おひとりさま夜ごはん一会社帰りに 行ける、ひとり歓迎のおいしい店155軒ー』 (ぴあ 2018.4)
- ▼『これが正解!ひとり暮らしごはんスタートブック』 (検見崎聡美/「著] 主婦の友社/編 主婦の友社/2018.3)



★『できる人が使っている大人の語彙力&モノの 言い方』

(山口拓朗/PHP研究所/2018.8)

- ★『入社1年目からの数字の使い方』 (深沢真太郎/日本実業出版社/2018.4)
- ★『経済まるわかり(デキる大人になるレシピ)』 (大江英樹/日経HR/2018.5)



- ■『大学一年生のための情報リテラシー』 (小棹理子/丸善出版/2018.3)
- ■『大学生が知っておきたい消費生活と法律』 (細川幸一/慶應義塾大学出版会/ 2018.10)
- ■『子どもをひとり暮らしさせる!親の本 -大学生を支える物と部屋と心の準備-』 (主婦の友社/編 上大岡トメ/絵 主婦の友社/2014.1)

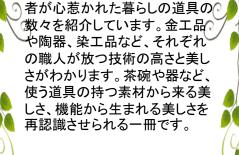


眠れる森の美本

『工芸の美と心』

金津 滋/著(今井書店 1996)

さまざまな工芸品の中から、著 者が心惹かれた暮らしの道具の○ 数々を紹介しています。金工品? や陶器、染工品など、それぞれ の職人が放つ技術の高さと美し さがわかります。茶碗や器など、 使う道具の持つ素材から来る美 しさ、機能から生まれる美しさを





2019年4月-2019年5月号



新生活 みんなの新生活を応援



和に親しむ



眠れる森の美本

お知らせ

西東京市図書館からのお知らせ FM西東京で紹介した本





















日本の最も美しい町 美しい町研究会 エクスナレッジ 2017.9

国が太鼓判を押した古く美しい並み"重要伝統的建造物群保存" 地区"を中心に、様々な由来を持つ全国119箇所の美しい町を写 真とポイント図解イラストで解説。近在では川越の蔵町や横浜の 山手洋館群が取上げられています。

十手一破邪顕正の捕物道具一 谷口柳造 目の眼 2018.7

十手は、日本で発達した捕縛用の武具で江戸時代には数多の流派がありましたが、捕具という性格上一段低く扱われ、現存品も少なく実態は不明点も少なくありません。本書は、そんな十手を中心に室町から昭和にかけての各種捕具の貴重な遺物を紹介しつつ捕方役人たちの実態と歴史的展開を考察します。

和と出会う本ー現代を生きる芸能・工芸・建築・祈り 小野幸惠 アルテスパブリッシング 2018.2

「和」に、実は明確な定義はありません。この列島に生まれ、伝わり、各々異なる歴史をたどって続いてきたモノやコトから、技術や芸能など八つのテーマをピックアップ、「和」の正体を探り、現代に生かす試みを紹介します。

大江戸武士の作法 小和田哲男 G.B. 2019.1

時代劇にもあまり出てこない江戸の下級武士たち。どこで寝起きしていたのか、給与体系は、折々の作法は一 紐解くと、以外に現代のサラリーマンに通ずる 所がある一方で、想像つかないほど厳しかったり、羨ましいくらいのんびりだったり…驚きの実態を洒脱な解説とイラストで明かします。 トイレー排泄の空間から見る日本の文化と歴史ー 屎尿・下水研究会 ミネルヴァ書房 2016.10

河

縄文のトイレは和式か洋式かーに始まり、江戸の街における下肥のリサイクル、列車便所の進化、クールジャパンなウォシュレットの話題まで、日本の排泄と屎尿処理の好奇心をくすぐるウンチクあれこれを紹介しています。

図書館からのお知らせ

健康・医療情報コーナー テーマ展示実施中

4月からテーマ展示が『 人体 』に入れ 替わりました。6月末まで中央図書館 健康・医療情報コー ナーにて展示しており ます。ぜひご利用ください。

FM西東京で紹介した本

『東京夜景』

(堀寿伸/著 創元社 2019.2)

東京の夜景スポットを最新の写真付きで紹介したガイドブックです。定番スポットから話題の最新スポットまで137ヶ所を紹介しています。昼間見慣れた風景も、夜になるとビルの照明やライトアップで別世界のように美しく変貌しています。この本を片手にお花見帰りの夜景散策はいかがでしょうか。

『夜の工場百景ードローン空撮写真集ー』 (小林哲朗/写真 一爼社 2018.8)

夜の工場をドローンで空撮した写真集です。 工場といえば、無味乾燥とした巨大な建築物 というイメージがありますが、上空から撮影さ れたこの写真集を見ると、その混沌とした迫 力と美しさに圧倒されます。まるでCGで精密 に作られたSF映画のワンシーンを見ている ようです。

発行:西東京市図書館

http://www.library.city.nishitokyo.lg.jp